

2024年度 日本地域福祉学会東北部会 地域福祉セミナー 開催要項
日本災害福祉研究会 研究セミナー

開催趣旨

日本では、頻発する大規模自然災害に、十分に対応できていない。1995年の阪神淡路大震災以降、2024年の能登半島地震に至るまで、30年にわたり数多くの災害を経験してきたものの、その教訓が十分に活かされていないという声が少なくはない。

この理由の一つとしてあげられているのが、災害を「非常時」として受け止めているため、実際に災害が発生したときに即対応できる状況にないために、幾度となく不十分な対応が繰り返されているという認識がある。このためこれに対応すべく、現在常設機関として「災害福祉支援センター」を設置して、必要なノウハウを蓄積しようとの動きがある。

また、単に福祉分野だけの取組みにとどまらず、防災やまちづくり等の観点からも含めた、多角的な議論が必要となると思われる。

そこで今回は、災害福祉の立場から常設機関としての「災害福祉支援センター」のあり方に関し、センターの設置に関する議論と併せて、関連領域である防災やユニバーサルデザイン等まちづくりの分野も含めた検討を行う。

1. 開催年月日 2025年3月1日（土）10時～15時
2. 開催場所 東北福祉大学駅東口キャンパス2階 未来の杜
3. 開催日程 詳細は裏面の【プログラム】を参照
〈第一部〉
 - 9:45 開会・趣旨説明
 - 10:00 基調講演「災害対応と復興を考える」
佐久大学人間福祉学部教授 狩野 徹 氏
 - 11:00 シンポジウム「これからの災害対応を考える」
(12:00～13:00 休憩)
 - 14:30 閉会〈第二部〉
 - 15:00 DWAT（災害派遣福祉チーム）情報交換会
 - 16:30 閉会

4. 参加方法 ハイブリット（対面とオンライン Zoom による）開催

- (1) 対面での参加者は直接会場までご来場ください。
- (2) オンライン（Zoom）の参加者は、開催日の前に Zoom の URL をメールで送信します（なお、申込時に記入されたメールアドレスで送信できない場合の対応は致しかねますので必ずご確認ください）。

5. お申込み

別紙申込用紙あるいは Google Form（下記の QR コードから入れます）に必要事項を記入（入力）ください。



6. 主催・共催・後援

主催：日本地域福祉学会東北部会

共催：日本災害福祉研究会、東北福祉大学

【開催プログラム】

時刻	内 容
〈第一部〉	
9時30分	受付開始
9時45分	開会／趣旨説明
10時00分	基調講演「災害対応と復興を考える」 講師：佐久大学人間福祉学部教授（前岩手県立大学副学長） 狩野 徹 氏
10時50分	休憩
11時00分	シンポジウム「これからの災害対応を考える」 [コーディネーター] 豊田 正利 氏（東北文化学園大学） [シンポジスト] （DWA T）島野 光正 氏（福島県災害福祉支援ネットワーク協議会会長） （災害支援）及川 真一 氏（秋田赤十字短期大学） （避難環境）石塚 裕子 氏（東北福祉大学） （災害福祉）平野 裕司 氏（文京学院大学） [コメンテーター] 鍵屋 一 氏（跡見女子学園大学） 高橋 良太 氏（全国社会福祉協議会）
12時00分	休憩
13時00分	コメンテーターのコメント／シンポジストからの補足説明
13時40分	質疑応答／コーディネーターのまとめ
14時30分	閉会
〈第二部〉	
15時00分	DWAT（災害派遣福祉チーム）情報交換会
16時30分	終了